



## 本村幼稚園 5月の園だより

令和4年4月28日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

### 合同運動会が本村幼稚園に戻ってくる！

園長 山村 登洋



風薫る5月となりました。4月に子どもたちを迎えてくれた桜は、新緑に彩られています。今月は鯉のぼりにバトンタッチです。

入園、進級して約3週間が経ちました。入園したときは、緊張してなかなか話もはずまなかったりす組の子どもたちでしたが、今は幼稚園に慣れ、はと組の子どもたちや私たちによく話してくれます。登園して保育室に行く時にご家族と別れがた

く、なかなか手を離れずに泣いていた子どもたちも、日を追うごとにご家族の手からすぐに保育室へ向かうようになりました。それもそのはずです。保育室、園庭には遊びが一杯です。海賊ごっこや忍者ごっこ、リズム遊びや体操、5月を象徴する鯉のぼりを作るコーナーもあります。園庭では土(砂場)遊びやすべり台遊び、生き物探し、ソラマメを育てている子どもたちもいます。まるで幼稚園は遊びのテーマランドのようです。



異年齢学級であってもそれを感じさせない温かい雰囲気も子どもたちにとっては居心地がよいのではないのでしょうか。5歳児はと組、4歳児りす組それぞれの活動時間は確保しながらも、異年齢集団で過ごす時間もたっぷり保証していくこの異年齢学級は、とてもよいスタートをきれたと私たちも胸をなで下ろしています。でも、まだまだスタートしたばかりです。

いろいろなことに前向きにチャレンジさせ、年齢に関係なくお互いを理解し、励ましたり応援したりする思いやりのある子どもたちに育ってほしいと思っています。



そして、5月はビックニュースがあります。それは久しぶりに5月28日に開催される本村小学校の運動会に参加することです。実

に3年ぶりとなります。

りす組はもちろん、お兄さんのはと組の子どもたちも初めての体験です。

当日は「かけっこ」と「バルーン演技」を行う予定です。今週からバルーンをつかった遊びも始まりました。

今年、開校120周年を迎える本村小学校の記念運動会で、子どもたちはどんなパフォーマンスを発揮してくれるか、今から楽しみです。運動会の緊張感、そして達成感が自信となってこれからの子どもたちにとって大きな力となってくれると信じています。子どもたちの成長を楽しみにしてください。

